

平成 27 年 度

十和田市病院事業会計  
決算審査意見書

## 凡 例

- 1 比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までを表示した。  
比率が1,000%以上となる場合は、\*\*\*印で表示し、具体的数値を掲げないこととした。
- 2 構成比率は、合計が100.0となるよう一部調整した。
- 3 各表中の用例は、次のとおりである。
  - 「0.0」…………… 該当数値はあるが単位未満のもの(0を含む。)
  - 「△」…………… 減数又は負数
  - 「-」…………… 該当数値のないもの又は算出不能のもの

十 市 監 委 第 49 号  
平 成 28 年 8 月 10 日

十和田市長 小山田 久 様

十和田市監査委員

高 野 洋 三

十和田市監査委員

豊 川 泰 市

平成27年度十和田市病院事業会計決算審査  
意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された  
平成27年度十和田市病院事業会計決算について審査した結果、  
次のとおり意見を提出します。

# 目 次

I 審査の概要			
1	審査の対象	病院	1
2	審査の期間	病院	1
3	審査の方法	病院	1
II 審査の結果			
1 予算執行状況			
(1)	収益的収入及び支出	病院	2
(2)	資本的収入及び支出	病院	3
2 経営状況			
(1)	経営成績	病院	3
(2)	業務実績	病院	4
3 財政状態			
(1)	資産	病院	5
(2)	負債	病院	5
(3)	資本	病院	6
(4)	財政の分析	病院	6
(5)	キャッシュ・フローの状況	病院	6
III	審査意見	病院	8
IV 別表資料			
第1表	予算決算比較表	病院	9
第2表	収益的収支比較表	病院	11
第3表	費用使途別比較表	病院	13
第4表	業務実績表	病院	15
第5表	診療科別患者数・診療収益比較表	病院	17
第6表	貸借対照表比較表	病院	19
第7表	経営分析表	病院	21

# I 審査の概要

## 1 審査の対象

平成27年度十和田市病院事業会計決算

## 2 審査の期間

平成28年6月9日から平成28年8月10日まで

## 3 審査の方法

この審査に当たっては、提出された決算報告書、財務諸表、その他附属書類が関係法令に準拠して作成され、かつ当事業の経営成績及び財政状態が適正に表示されているか否かを確認するため、諸帳簿及び証書類との照合や担当職員の説明を聴取するなどの審査を実施した。

## Ⅱ 審査の結果

審査に付された決算報告書、財務諸表、その他附属書類は、関係法令に準拠して作成されており、当事業の当年度の経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められた。

### 1 予算執行状況（別表資料 第1表参照）

#### (1) 収益的収入及び支出

##### 〔収入〕

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執行率	決 算 額 構成比率
	円	円	円	%	%
病 院 事 業 収 益	8,008,824,000	7,979,529,365	△ 29,294,635	99.6	100.0
医 業 収 益	7,158,457,000	6,925,034,082	△ 233,422,918	96.7	86.8
医 業 外 収 益	648,672,000	659,228,476	10,556,476	101.6	8.3
特 別 利 益	201,695,000	395,266,807	193,571,807	196.0	4.9

##### 〔支出〕

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執行率	決 算 額 構成比率
	円	円	円	%	%
病 院 事 業 費 用	9,236,262,000	8,419,332,546	816,929,454	91.2	100.0
医 業 費 用	8,753,476,000	7,910,313,231	843,162,769	90.4	94.0
医 業 外 費 用	479,716,000	458,613,885	21,102,115	95.6	5.4
特 別 損 失	3,070,000	50,405,430	△ 47,335,430	***	0.6

収益的収入の決算額は、7,979,529,365円で執行率が99.6%、収益的支出の決算額は、8,419,332,546円で執行率が91.2%、不用額は、816,929,454円となっている。

収入の構成比率は、医業収益が86.8%、医業外収益が8.3%、特別利益が4.9%となり、支出の構成比率は、医業費用が94.0%、医業外費用が5.4%、特別損失が0.6%となっている。

なお、特別損失で決算額が予算額を上回っているが、これは地方公営企業法施行令第18条第5項ただし書きの規定によるものである。

(2) 資本的収入及び支出

〔収入〕

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執行率
	円	円	円	%
病院事業資本的収入	784,231,000	783,431,000	△ 800,000	99.9
企 業 債	185,000,000	184,200,000	△ 800,000	99.6
出 資 金	599,231,000	599,231,000	0	100.0

〔支出〕

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執行率
	円	円	円	%
病院事業資本的支出	1,162,808,000	1,156,809,838	5,998,162	99.5
建 設 改 良 費	229,214,000	228,516,497	697,503	99.7
企 業 債 償 還 金	933,594,000	928,293,341	5,300,659	99.4

資本的収入の決算額は、783,431,000円で執行率が99.9%、資本的支出の決算額は、1,156,809,838円で執行率が99.5%、不用額は、5,998,162円となっている。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額373,378,838円は、過年度分損益勘定留保資金372,560,584円並びに消費税及び地方消費税資本的収支調整額818,254円で補填している。

## 2 経 営 状 況

(1) 経 営 成 績 (別表資料 第2表参照)

総 収 益	7,954,298,361 円
総 費 用	8,400,498,731 円
純 損 失	446,200,370 円

当年度の経営成績は、446,200,370円の純損失（前年度は 2,519,341,538円の純損失）を生じ、  
 収支比率は、前年度より 16.2ポイント上昇して 94.7%となっている。

最近2か年の経営成績の状況は、次表のとおりである。

経 営 成 績 の 状 況

年 度 項 目	平成27年度	平成26年度	対前年度	
			増減	増減率
総 収 益 (A)	7,954,298,361 円	9,196,431,486 円	△ 1,242,133,125 円	△ 13.5 %
総 費 用 (B)	8,400,498,731 円	11,715,773,024 円	△ 3,315,274,293 円	△ 28.3 %
純 損 失 (A)-(B)	446,200,370 円	2,519,341,538 円	△ 2,073,141,168 円	△ 82.3 %
収 支 比 率 (A)/(B)	94.7 %	78.5 %	16.2 点	—

① 収 益

総収益は、7,954,298,361円で、前年度に比較して 1,242,133,125円（13.5%）の減少となっている。これは、特別利益 1,164,867,290円（74.7%）、医業収益 70,615,875円（1.0%）、  
 医業外収益 6,649,960円（1.0%）のいずれも減少したことによる。

② 費 用

総費用は、8,400,498,731円で、前年度に比較して 3,315,274,293円（28.3%）の減少になっている。これは、特別損失 3,186,723,489円（98.4%）、医業費用 77,613,104円（1.0%）、  
 医業外費用 50,937,700円（8.7%）のいずれも減少したことによる。

(2) 業 務 実 績（別表資料 第4表参照）

診療の状況は、次表のとおりである。

診 療 状 況

年 度 項 目	平成27年度	平成26年度	対前年度		
			増減	増減率	
年間延患者数	入 院	95,221 人	94,136 人	1,085 人	1.2 %
	外 来	152,741 人	156,920 人	△ 4,179 人	△ 2.7 %
	合 計	247,962 人	251,056 人	△ 3,094 人	△ 1.2 %
病 床 利 用 率	68.7 %	68.1 %	0.6 点	—	

年間延入院患者数は、前年度より 1,085人（1.2%）増加して 95,221人となり、年間延外来患者数は、  
 前年度より 4,179人（2.7%）減少して 152,741人となっている。

病床利用率は、前年度より0.6ポイント上昇して 68.7%となっている。



### 3 財 政 状 態 (別表資料 第6表、第7表参照)

#### (1) 資 産

資産の期末現在高は、13,053,563,187円で、内訳は、固定資産が 11,617,662,349円、流動資産が 1,435,900,838円となり、前年度に比較して 501,745,364円(3.7%)の減少となっている。

##### ① 固 定 資 産

固定資産は、前年度に比較して 624,054,939円(5.1%)の減少となっている。これは、有形固定資産の減少であって、建物 566,868,120円(5.4%)、機械備品 54,478,342円(4.4%)、構築物 22,226,634円(14.1%)等が減少したことによる。

##### ② 流 動 資 産

流動資産は、前年度に比較して 122,309,575円(9.3%)の増加となっている。これは、現金預金 3,553,389円(35.3%)は減少したが、未収金 99,122,609円(8.0%)、貯蔵品 26,740,355円(43.6%)が増加したことによる。

#### (2) 負 債

負債の期末現在高は、16,681,773,896円で、内訳は、固定負債が 14,296,116,013円、流動負債が 2,152,956,122円、繰延収益が 232,701,761円となり、前年度に比較して 654,775,994円(3.8%)の減少となっている。

##### ① 固 定 負 債

固定負債は、前年度に比較して 727,379,646円(4.8%)の減少となっている。これは企業債 590,143,481円(4.5%)、引当金 154,801,000円(8.2%)が減少したことによる。

##### ② 流 動 負 債

流動負債は、前年度に比較して 88,191,252円(4.3%)の増加となっている。これは企業債 153,949,860円(16.6%)、未払金 49,087,341円(13.3%)等は減少したが、一時借入金 250,000,000円(48.1%)、その他流動負債 36,513,372円(641.0%)、引当金 11,957,000円(5.7%)が増加したことによる。

##### ③ 繰 延 収 益

繰延収益は、前年度に比較して 15,587,600円(6.3%)の減少となっている。

### (3) 資 本

資本の期末現在高は、△3,628,210,709円で、内訳は、資本金が 7,089,512,830円、剰余金が △10,717,723,539円となり、前年度に比較して 153,030,630円(4.0%)の増加となっている。

#### ① 資 本 金

資本金は、前年度に比較して 599,231,000円(9.2%)の増加となっている。これは、固有資本金 3,547,392,000円(59.2%)は減少したが、出資金 4,146,623,000円(825.8%)が増加したことによる。

#### ② 剰 余 金

剰余金は、前年度に比較して 446,200,370円(4.3%)の減少となっている。これは、当年度純損失 446,200,370円が生じたことによる。

### (4) 財 政 の 分 析

分析の資料により、その主なものを述べると次のとおりである。

財務比率のなかで、固定資産の調達と自己資本及び固定負債との関係を示す固定資産対長期資本比率は、前年度と同じく 108.9%となっている。また、短期負債の支払能力を測定する流動比率は、前年度より 3.1ポイント上昇して 66.7%となっている。

### (5) キャッシュ・フローの状況

投資活動によるキャッシュ・フローは 165,871,112円の資金流出であったが、業務活動によるキャッシュ・フローは 99,394,928円の資金流入、財務活動によるキャッシュ・フローは 62,922,795円の資金流入となり、その結果、当期における資金減少額は 3,553,389円、資金期末残高は 6,514,793円となっている。

当年度のキャッシュ・フローの状況は次頁のとおりである。

## 平成27年度十和田市病院事業キャッシュ・フロー計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

### 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

(単位 : 円)

当年度純利益	△ 446,200,370
減価償却費	843,438,506
資産減耗費	6,059,136
引当金の増減額(△は減少)	△ 144,868,918
長期前受金戻入額	△ 15,737,600
受取利息及び受取配当金	△ 375
支払利息	282,686,902
未収金の増減額(△は増加)	△ 89,000,366
未払金の増減額(△は減少)	△ 26,110,461
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 26,740,355
その他流動資産の増減額(△は増加)	7,654,342
その他流動負債の増減額(△は減少)	△ 9,549,035
小 計	381,631,406
利息及び配当金の受取額	375
利息の支払額	△ 282,236,853
<b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>99,394,928</b>

### 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 165,871,112
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 165,871,112</b>

### 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	7,950,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 7,700,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	184,200,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 726,599,902
その他の企業債の償還による支出	△ 201,693,439
他会計からの出資による収入	593,369,000
ファイナンスリース債務による支出	△ 36,352,864
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>62,922,795</b>

<b>資金減少額</b>	<b>3,553,389</b>
<b>資金期首残高</b>	<b>10,068,182</b>
<b>資金期末残高</b>	<b>6,514,793</b>

### Ⅲ 審 査 意 見

平成27年度の経営状況をみると、総収益は前年度に比べ 1,242,133,125円(13.5%)減少し、7,954,298,361円となっている。一方、総費用は前年度に比べ 3,315,274,293円(28.3%)減少し、8,400,498,731円であり、当年度純損失は 446,200,370円となっている。これに前年度繰越欠損金 10,271,882,407円を加えた当年度未処理欠損金は 10,718,082,777円、累積欠損金比率は 155.2%となった。

平成27年度の主な事業として、経年劣化が進んでいた単身用医師集合住宅について、民間の新築住宅を借り上げることで、特に臨床研修医の獲得に際しての環境づくりを推進している。

また、平成28年2月からは病棟再編を行い、地域包括ケア病棟を導入し急性期病院としての体制を堅持しながら、回復期・慢性期の患者への対応が可能となるなど、病床の有効活用が図られている。

医業収益は、全患者数が前年度に比べ 3,094人減少し、延 247,962人となったことなどから、70,615,875円(1.0%)減少し、6,905,551,222円となっている。

入院患者は、前年度に比べ 1,085人(1.2%)増加し 95,221人となっているが、入院収益は 68,562,090円(1.5%)減少、外来患者は 4,179人(2.7%)減少し 152,741人となっており、外来収益も 3,763,994円(0.2%)減少している。

医業費用については、前年度に比べ 77,613,104円(1.0%)減少し、7,816,252,840円となっている。これは、前年度に比べ減価償却費で 69,385,888円(9.0%)、研究研修費で 655,215円(2.5%)の増加が見られるものの、給与費で 86,013,128円(2.0%)、材料費で 47,027,524円(3.0%)などが減少したことによる。

これまでも医師をはじめとする病院職員が危機感をもって経営形態の見直しや改善に鋭意取り組んできているものの、平成27年度においては、前年度に比べ入院収益及び外来収益ともに減収となっており、企業債償還の負担などもあり、残念ながら平成26年度に引き続いて単年度の資金収支の黒字化は、達成されなかった。

また、全国的な医師不足や急速な人口減少、少子高齢化による医療需要の変化などと合わせ、診療報酬の改定や医療制度改革、更なる消費税率引き上げなど、病院経営を取り巻く環境は依然として厳しい状況にある。先に総務省が策定した「新公立病院改革ガイドライン」に基づいて、新たな病院改革プランを策定し、引き続き医師等の確保に努めるとともに、職員一丸となって健全な経営に向けての改善を強く進め、もって、上十三地域の中核病院として「より質の高い医療の確保」を目指し、地域住民の健康の保持等、福祉の向上に引き続き取り組むよう望むものである。

# IV 別 表 資 料

## 第1表 予算決算比較表 (消費税及び地方消費税込み)

### (1) 収益的収入及び支出

#### [収 入]

区 分	平成27年度			平成26年度			決算額の 対前年度 増減率
	予算額	決算額	執行率	予算額	決算額	執行率	
	円	円	%	円	円	%	%
1 病院事業収益	8,008,824,000	7,979,529,365	99.6	8,206,173,000	9,223,656,508	112.4	△ 13.5
1 医業収益	7,158,457,000	6,925,034,082	96.7	7,238,298,000	6,998,156,751	96.7	△ 1.0
2 医業外収益	648,672,000	659,228,476	101.6	653,191,000	665,340,848	101.9	△ 0.9
3 特別利益	201,695,000	395,266,807	196.0	314,684,000	1,560,158,909	495.8	△ 74.7

#### [支 出]

区 分	平成27年度			平成26年度			決算額の 対前年度 増減率
	予算額	決算額	執行率	予算額	決算額	執行率	
	円	円	%	円	円	%	%
1 病院事業費用	9,236,262,000	8,419,332,546	91.2	11,567,242,000	11,733,804,765	101.4	△ 28.2
1 医業費用	8,753,476,000	7,910,313,231	90.4	8,275,114,000	7,988,922,250	96.5	△ 1.0
2 医業外費用	479,716,000	458,613,885	95.6	454,566,000	507,753,260	111.7	△ 9.7
3 特別損失	3,070,000	50,405,430	***	2,837,562,000	3,237,129,255	114.1	△ 98.4

## (2) 資本的収入及び支出

## 〔収入〕

区 分	平成 27 年度			平成 26 年度			決算額の 対前年度 増減率
	予 算 額	決 算 額	執行率	予 算 額	決 算 額	執行率	
1 病院事業資本的収入	円 784,231,000	円 783,431,000	% 99.9	円 1,348,728,000	円 1,322,228,000	% 98.0	% △ 40.7
1 企 業 債	185,000,000	184,200,000	99.6	846,600,000	820,100,000	96.9	△ 77.5
2 出 資 金	599,231,000	599,231,000	100.0	502,128,000	502,128,000	100.0	19.3

## 〔支出〕

区 分	平成 27 年度			平成 26 年度			決算額の 対前年度 増減率
	予 算 額	決 算 額	執行率	予 算 額	決 算 額	執行率	
1 病院事業資本的支出	円 1,162,808,000	円 1,156,809,838	% 99.5	円 1,640,227,000	円 1,608,691,009	% 98.1	% △ 28.1
1 建設改良費	229,214,000	228,516,497	99.7	878,828,000	852,452,361	97.0	△ 73.2
2 企業債償還金	933,594,000	928,293,341	99.4	761,399,000	756,238,648	99.3	22.8

第2表 収益的収支比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

[収 入]

科 目	年 度		平 成 2 7 年 度		平 成 2 6 年 度		対 前 年 度	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率		
	円	%	円	%	円	%		
病 院 事 業 収 益	7,954,298,361	100.0	9,196,431,486	100.0	△ 1,242,133,125	△ 13.5		
医 業 収 益	6,905,551,222	86.8	6,976,167,097	75.8	△ 70,615,875	△ 1.0		
入 院 収 益	4,495,721,816	56.5	4,564,283,906	49.6	△ 68,562,090	△ 1.5		
外 来 収 益	1,994,715,899	25.1	1,998,479,893	21.7	△ 3,763,994	△ 0.2		
そ の 他 医 業 収 益	415,113,507	5.2	413,403,298	4.5	1,710,209	0.4		
医 業 外 収 益	653,497,189	8.2	660,147,149	7.2	△ 6,649,960	△ 1.0		
受 取 利 息 配 当 金	375	0.0	375	0.0	0	0.0		
補 助 金	17,975,000	0.2	24,973,000	0.3	△ 6,998,000	△ 28.0		
他 会 計 負 担 金	270,606,000	3.4	265,289,000	2.9	5,317,000	2.0		
他 会 計 補 助 金	256,609,000	3.2	261,623,000	2.8	△ 5,014,000	△ 1.9		
保 育 所 収 益	3,967,385	0.1	1,871,250	0.0	2,096,135	112.0		
患 者 外 給 食 収 益	2,301,187	0.0	2,357,094	0.0	△ 55,907	△ 2.4		
長 期 前 受 金 戻 入 益	15,737,600	0.2	16,143,692	0.2	△ 406,092	△ 2.5		
引 当 金 戻 入 益	2,024,918	0.0	495,620	0.0	1,529,298	308.6		
そ の 他 医 業 外 収 益	84,141,166	1.1	87,353,779	1.0	△ 3,212,613	△ 3.7		
雑 収 益	134,558	0.0	40,339	0.0	94,219	233.6		
特 別 利 益	395,249,950	5.0	1,560,117,240	17.0	△ 1,164,867,290	△ 74.7		
過 年 度 損 益 修 正 益	37,933,773	0.5	2,581,026	0.1	35,352,747	***		
引 当 金 戻 入 益	154,801,000	2.0	728,735,000	7.9	△ 573,934,000	△ 78.8		
そ の 他 特 別 利 益	202,515,177	2.5	828,801,214	9.0	△ 626,286,037	△ 75.6		
収 入 合 計 (A)	7,954,298,361	100.0	9,196,431,486	100.0	△ 1,242,133,125	△ 13.5		



## 〔支 出〕

科 目	年 度		平 成 2 7 年 度		平 成 2 6 年 度		対 前 年 度	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
病 院 事 業 費 用	8,400,498,731	100.0	11,715,773,024	100.0	△ 3,315,274,293	△ 28.3		
医 業 費 用	7,816,252,840	93.0	7,893,865,944	67.4	△ 77,613,104	△ 1.0		
給 与 費	4,247,523,364	50.6	4,333,536,492	37.0	△ 86,013,128	△ 2.0		
材 料 費	1,521,014,704	18.1	1,568,042,228	13.4	△ 47,027,524	△ 3.0		
経 費	1,171,169,191	13.9	1,184,221,509	10.1	△ 13,052,318	△ 1.1		
経 営 審 議 会 費	67,405	0.0	68,846	0.0	△ 1,441	△ 2.1		
減 価 償 却 費	843,438,506	10.0	774,052,618	6.6	69,385,888	9.0		
資 産 減 耗 費	6,059,136	0.1	7,618,932	0.1	△ 1,559,796	△ 20.5		
研 究 研 修 費	26,980,534	0.3	26,325,319	0.2	655,215	2.5		
医 業 外 費 用	533,841,335	6.4	584,779,035	5.0	△ 50,937,700	△ 8.7		
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	282,686,902	3.4	288,690,728	2.5	△ 6,003,826	△ 2.1		
保 育 所 運 営 費	19,476,750	0.2	14,891,800	0.1	4,584,950	30.8		
長 期 前 払 消 費 税 償 却	—	—	1,968,000	0.0	△ 1,968,000	皆減		
患 者 外 給 食 材 料 費	4,105,166	0.1	4,388,566	0.1	△ 283,400	△ 6.5		
雑 支 出	224,333,117	2.7	270,839,941	2.3	△ 46,506,824	△ 17.2		
雑 損 失	3,239,400	0.0	4,000,000	0.0	△ 760,600	△ 19.0		
特 別 損 失	50,404,556	0.6	3,237,128,045	27.6	△ 3,186,723,489	△ 98.4		
過 年 度 損 益 修 正 損	3,235,476	0.0	2,544,500	0.0	690,976	27.2		
引 当 金 繰 入 額	—	—	2,835,233,579	24.2	△ 2,835,233,579	皆減		
そ の 他 特 別 損 失	47,169,080	0.6	399,349,966	3.4	△ 352,180,886	△ 88.2		
支 出 合 計 (B)	8,400,498,731	100.0	11,715,773,024	100.0	△ 3,315,274,293	△ 28.3		
収 支 差 引 (A)-(B)	△ 446,200,370	—	△ 2,519,341,538	—	2,073,141,168	82.3		

第3表 費用使途別比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

科目	平成27年度		平成26年度		対前年度		平成27年度
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	金額
	円	%	円	%	円	%	円
病院事業費用	4,247,583,364	50.6	7,162,695,492	61.2	△ 2,915,112,128	△ 40.7	4,152,915,367
医業費用	4,247,583,364	50.6	4,333,602,492	37.0	△ 86,019,128	△ 2.0	3,568,669,476
給与費	4,247,523,364	50.6	4,333,536,492	37.0	△ 86,013,128	△ 2.0	—
材料費	—	—	—	—	—	—	1,521,014,704
経費	—	—	—	—	—	—	1,171,169,191
経営審議会費	60,000	0.0	66,000	0.0	△ 6,000	△ 9.1	7,405
減価償却費	—	—	—	—	—	—	843,438,506
資産減耗費	—	—	—	—	—	—	6,059,136
研究研修費	—	—	—	—	—	—	26,980,534
医業外費用	—	—	—	—	—	—	533,841,335
支払利息及び 企業債取扱諸費	—	—	—	—	—	—	282,686,902
保育所運営費	—	—	—	—	—	—	19,476,750
長期前払消費税償却	—	—	—	—	—	—	—
患者外給食材料費	—	—	—	—	—	—	4,105,166
雑支出	—	—	—	—	—	—	224,333,117
雑損失	—	—	—	—	—	—	3,239,400
特別損失	—	—	2,829,093,000	24.2	△ 2,829,093,000	皆減	50,404,556
過年度損益修正損	—	—	—	—	—	—	3,235,476
引当金繰入額	—	—	2,829,093,000	24.2	△ 2,829,093,000	皆減	—
その他特別損失	—	—	—	—	—	—	47,169,080
合計	4,247,583,364	50.6	7,162,695,492	61.2	△ 2,915,112,128	△ 40.7	4,152,915,367

(注) 1 科目は、損益計算書の科目による。

2 人件費は、「給料」、「手当」、「法定福利費」、「賃金」、「報酬」、「退職手当負担金」、「賞与引当金繰入額」、「法定福利費引当金繰入額」、及び「退職給付引当金繰入額」の合計額である。

及びその他の経費					合 計				
	平成26年度		対前年度		平成27年度		平成26年度		対前年度
構成比	金額	構成比	増減額	増減率	金額	構成比	金額	構成比	増減率
%	円	%	円	%	円	%	円	%	%
49.4	4,553,077,532	38.8	△ 400,162,165	△ 8.8	8,400,498,731	100.0	11,715,773,024	100.0	△ 28.3
42.4	3,560,263,452	30.4	8,406,024	0.2	7,816,252,840	93.0	7,893,865,944	67.4	△ 1.0
—	—	—	—	—	4,247,523,364	50.6	4,333,536,492	37.0	△ 2.0
18.1	1,568,042,228	13.4	△ 47,027,524	△ 3.0	1,521,014,704	18.1	1,568,042,228	13.4	△ 3.0
13.9	1,184,221,509	10.1	△ 13,052,318	△ 1.1	1,171,169,191	13.9	1,184,221,509	10.1	△ 1.1
0.0	2,846	0.0	4,559	160.2	67,405	0.0	68,846	0.0	△ 2.1
10.0	774,052,618	6.6	69,385,888	9.0	843,438,506	10.0	774,052,618	6.6	9.0
0.1	7,618,932	0.1	△ 1,559,796	△ 20.5	6,059,136	0.1	7,618,932	0.1	△ 20.5
0.3	26,325,319	0.2	655,215	2.5	26,980,534	0.3	26,325,319	0.2	2.5
6.4	584,779,035	5.0	△ 50,937,700	△ 8.7	533,841,335	6.4	584,779,035	5.0	△ 8.7
3.4	288,690,728	2.5	△ 6,003,826	△ 2.1	282,686,902	3.4	288,690,728	2.5	△ 2.1
0.2	14,891,800	0.1	4,584,950	30.8	19,476,750	0.2	14,891,800	0.1	30.8
—	1,968,000	0.0	△ 1,968,000	皆減	—	—	1,968,000	0.0	皆減
0.1	4,388,566	0.1	△ 283,400	△ 6.5	4,105,166	0.1	4,388,566	0.1	△ 6.5
2.7	270,839,941	2.3	△ 46,506,824	△ 17.2	224,333,117	2.7	270,839,941	2.3	△ 17.2
0.0	4,000,000	0.0	△ 760,600	△ 19.0	3,239,400	0.0	4,000,000	0.0	△ 19.0
0.6	408,035,045	3.4	△ 357,630,489	***	50,404,556	0.6	3,237,128,045	27.6	△ 98.4
0.0	2,544,500	0.0	690,976	27.2	3,235,476	0.0	2,544,500	0.0	27.2
—	6,140,579	0.0	△ 6,140,579	皆減	—	—	2,835,233,579	24.2	皆減
0.6	399,349,966	3.4	△ 352,180,886	△ 88.2	47,169,080	0.6	399,349,966	3.4	△ 88.2
49.4	4,553,077,532	38.8	△ 400,162,165	△ 8.8	8,400,498,731	100.0	11,715,773,024	100.0	△ 28.3

第4表 業務実績表 (消費税及び地方消費税抜き)

項目		平成27年度	平成26年度	対前年度 増減
病床数		379床	379床	0.0%
年間延患者数	入院	95,221人	94,136人	1.2%
	外来	152,741人	156,920人	△2.7%
	計	247,962人	251,056人	△1.2%
1日平均患者数	入院	260.0人	257.9人	0.8%
	外来	628.6人	643.1人	△2.3%
病床利用率		68.7%	68.1%	—
職員数	医師	32人	41人	△9人
	看護部門	277人	277人	0人
	薬剤部門	14人	12人	2人
	医療技術部門	54人	52人	2人
	給食部門	5人	4人	1人
	事務部門	21人	22人	△1人
	計	403人	408人	△5人
患者1日1人当たり収益		27,849円	27,787円	0.2%
患者1日1人当たり費用		31,522円	31,443円	0.3%

備

考

一般病床 325床、 精神病床 50床、 感染症病床 4床

$$\text{1日平均入院患者数} = \frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{入院診療日数}} \quad \begin{array}{l} \text{※入院診療日数} \\ \text{27年度 366日 26年度 365日} \end{array}$$

$$\text{1日平均外来患者数} = \frac{\text{年間延外来患者数}}{\text{外来診療日数}} \quad \begin{array}{l} \text{※外来診療日数} \\ \text{27年度 243日 26年度 244日} \end{array}$$

$$\text{病床利用率} = \frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{年間延病床数}} \times 100$$

$$\text{患者1日1人当たり収益} = \frac{\text{医業収益}}{\text{年間延患者数}}$$

$$\text{患者1日1人当たり費用} = \frac{\text{医業費用}}{\text{年間延患者数}}$$

第5表 診療科別患者数・診療収益比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

(1) 患者数

区 分	入 院				外 来			
	平成27年度		平成26年度		平成27年度		平成26年度	
	患者数	構成比	患者数	増減率	患者数	構成比	患者数	増減率
	人	%	人	%	人	%	人	%
消化器内科	12,993	13.6	12,457	4.3	15,567	10.2	15,066	3.3
呼吸器内科	5,576	5.9	6,170	△ 9.6	5,587	3.7	5,837	△ 4.3
循環器内科	4,926	5.2	4,548	8.3	10,774	7.0	10,077	6.9
神経内科	—	—	—	—	1,010	0.7	1,036	△ 2.5
総合内科部門	5,724	6.0	6,895	△ 17.0	8,077	5.3	9,728	△ 17.0
小 児 科	2,992	3.1	2,693	11.1	8,484	5.5	8,840	△ 4.0
外 科	12,373	13.0	12,419	△ 0.4	11,470	7.5	11,705	△ 2.0
がん 総合 診療 部門	2,505	2.6	3,104	△ 19.3	1,089	0.7	1,313	△ 17.1
整形外科	15,829	16.6	12,006	31.8	12,340	8.1	13,935	△ 11.4
産婦人科	1,798	1.9	1,916	△ 6.2	4,399	2.9	4,447	△ 1.1
眼 科	834	0.9	785	6.2	6,922	4.5	6,765	2.3
耳鼻咽喉科	1,089	1.1	1,067	2.1	5,024	3.3	5,227	△ 3.9
泌尿器科	6,145	6.5	5,646	8.8	16,806	11.0	16,207	3.7
メンタル ヘルス科	9,893	10.4	10,455	△ 5.4	22,411	14.7	22,549	△ 0.6
脳神経外科	12,198	12.8	13,182	△ 7.5	9,013	5.9	8,748	3.0
皮膚科	338	0.4	774	△ 56.3	6,816	4.5	7,367	△ 7.5
放射線科	—	—	—	—	2,475	1.6	2,023	22.3
麻酔科	8	0.0	19	△ 57.9	779	0.5	699	11.4
リハビリ テーション科	—	—	—	—	3,641	2.4	5,302	△ 31.3
地域連携	—	—	—	—	57	0.0	49	16.3
合 計	95,221	100.0	94,136	1.2	152,741	100.0	156,920	△ 2.7
1 日 平 均	260.0	—	257.9	0.8	628.6	—	643.1	△ 2.3

(注) 日数 入院 27年度 366日 26年度 365日  
外来 27年度 243日 26年度 244日

## (2) 診 療 収 益

区 分	入 院				外 来			
	平成 27 年度		平成 26 年度	対前年度	平成 27 年度		平成 26 年度	対前年度
	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
消化器内科	621,315	13.8	585,035	6.2	163,589	8.2	162,704	0.5
呼吸器内科	202,431	4.5	235,979	△ 14.2	142,363	7.1	174,925	△ 18.6
循環器内科	279,100	6.2	399,695	△ 30.2	115,311	5.8	107,665	7.1
神経内科	—	—	—	—	7,268	0.4	6,489	12.0
総合内科部門	215,982	4.8	276,463	△ 21.9	85,669	4.3	102,785	△ 16.7
小 児 科	134,168	3.0	120,360	11.5	79,950	4.0	89,221	△ 10.4
外 科	742,563	16.5	727,246	2.1	307,644	15.4	301,523	2.0
がん 総 合 診 療 部 門	93,311	2.1	134,229	△ 30.5	14,055	0.7	23,775	△ 40.9
整 形 外 科	740,561	16.5	540,042	37.1	110,273	5.5	114,748	△ 3.9
産 婦 人 科	123,327	2.7	151,710	△ 18.7	71,760	3.6	58,124	23.5
眼 科	41,452	0.9	39,701	4.4	84,386	4.2	65,982	27.9
耳 鼻 咽 喉 科	38,895	0.9	36,390	6.9	23,307	1.2	25,824	△ 9.7
泌 尿 器 科	298,154	6.6	290,021	2.8	402,048	20.2	392,907	2.3
メ ン タ ル ヘ ル ス 科	254,269	5.7	269,682	△ 5.7	180,210	9.0	181,677	△ 0.8
脳 神 経 外 科	573,215	12.8	594,376	△ 3.6	89,510	4.5	80,558	11.1
皮 膚 科	13,373	0.3	27,747	△ 51.8	44,200	2.2	39,728	11.3
放 射 線 科	27,033	0.6	23,101	17.0	59,933	3.0	48,123	24.5
麻 酔 科	95,793	2.1	844	***	9,664	0.5	3,797	154.5
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科	780	0.0	111,663	△ 99.3	3,576	0.2	17,926	△ 80.1
地 域 連 携	—	—	—	—	0	0.0	0	—
合 計	4,495,722	100.0	4,564,284	△ 1.5	1,994,716	100.0	1,998,480	△ 0.2
平均(1日1人)	47,214 円	—	48,486 円	△ 2.6	13,059 円	—	12,736 円	2.5

第6表 貸借対照表比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

科 目		借 方				対 前 年 度	
		平成 27 年 度		平成 26 年 度		増 減 額	増 減 率
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		
		円	%	円	%	円	%
資 産 の 部	<b>固 定 資 産</b>	<b>11,617,662,349</b>	<b>89.0</b>	<b>12,241,717,288</b>	<b>90.3</b>	<b>△ 624,054,939</b>	<b>△ 5.1</b>
	有形固定資産	11,609,612,071	88.9	12,240,517,288	90.3	△ 630,905,217	△ 5.2
	土地	175,655,004	1.3	175,655,004	1.3	0	0.0
	建物	10,000,015,057	76.6	10,566,883,177	78.0	△ 566,868,120	△ 5.4
	構築物	135,178,381	1.0	157,405,015	1.2	△ 22,226,634	△ 14.1
	器械備品	1,194,418,027	9.2	1,248,896,369	9.2	△ 54,478,342	△ 4.4
	車両	2,215,543	0.0	2,742,400	0.0	△ 526,857	△ 19.2
	リース資産	99,780,404	0.8	85,659,561	0.6	14,120,843	16.5
	その他有形固定資産	2,349,655	0.0	3,275,762	0.0	△ 926,107	△ 28.3
	建設仮勘定	0	0.0	0	0.0	0	—
	無形固定資産	8,050,278	0.1	1,200,000	0.0	6,850,278	570.9
	リース資産	6,850,278	0.1	—	—	6,850,278	皆増
	その他無形固定資産	1,200,000	0.0	1,200,000	0.0	0	0.0
	<b>流 動 資 産</b>	<b>1,435,900,838</b>	<b>11.0</b>	<b>1,313,591,263</b>	<b>9.7</b>	<b>122,309,575</b>	<b>9.3</b>
	現金預金	6,514,793	0.0	10,068,182	0.1	△ 3,553,389	△ 35.3
	未収金	1,341,352,415	10.3	1,242,229,806	9.2	99,122,609	8.0
	医業未収金	1,319,857,186	10.1	1,228,160,358	9.1	91,696,828	7.5
	医業外未収金	19,251,747	0.2	19,449,797	0.1	△ 198,050	△ 1.0
	その他未収金	5,863,523	0.0	264,610	0.0	5,598,913	***
	未収消費税還付金	—	—	0	0.0	0	—
貸倒引当金	△ 3,620,041	△ 0.0	△ 5,644,959	△ 0.0	2,024,918	35.9	
貯蔵品	88,033,630	0.7	61,293,275	0.4	26,740,355	43.6	
薬品	30,608,488	0.2	35,789,485	0.2	△ 5,180,997	△ 14.5	
診療材料	57,186,231	0.5	24,201,708	0.2	32,984,523	136.3	
給食材料	238,911	0.0	1,302,082	0.0	△ 1,063,171	△ 81.7	
その他流動資産	—	—	0	0.0	0	—	
<b>繰 延 勘 定</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>0</b>	<b>0.0</b>	<b>0</b>	<b>—</b>	
控除対象外消費税	—	—	0	0.0	0	—	
<b>資 産 合 計</b>	<b>13,053,563,187</b>	<b>100.0</b>	<b>13,555,308,551</b>	<b>100.0</b>	<b>△ 501,745,364</b>	<b>△ 3.7</b>	



		貸 方					
科 目	年 度	平成 27 年 度		平成 26 年 度		対 前 年 度	
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
		円	%	円	%	円	%
負 債 の 部	<b>固 定 負 債</b>	<b>14,296,116,013</b>	<b>109.5</b>	<b>15,023,495,659</b>	<b>110.8</b>	<b>△ 727,379,646</b>	<b>△ 4.8</b>
	企 業 債	12,528,129,497	96.0	13,118,272,978	96.8	△ 590,143,481	△ 4.5
	リ ー ス 債 務	38,294,516	0.3	20,729,681	0.1	17,564,835	84.7
	引 当 金	1,729,692,000	13.2	1,884,493,000	13.9	△ 154,801,000	△ 8.2
	<b>流 動 負 債</b>	<b>2,152,956,122</b>	<b>16.5</b>	<b>2,064,764,870</b>	<b>15.3</b>	<b>88,191,252</b>	<b>4.3</b>
	一 時 借 入 金	770,000,000	5.9	520,000,000	3.8	250,000,000	48.1
	企 業 債	774,343,481	5.9	928,293,341	6.9	△ 153,949,860	△ 16.6
	リ ー ス 債 務	25,222,898	0.2	32,464,817	0.2	△ 7,241,919	△ 22.3
	未 払 金	319,352,155	2.5	368,439,496	2.7	△ 49,087,341	△ 13.3
	医 業 未 払 金	159,741,870	1.2	175,368,285	1.3	△ 15,626,415	△ 8.9
	貯 蔵 品 購 入 未 払 金	139,569,520	1.1	146,196,896	1.1	△ 6,627,376	△ 4.5
	医 業 外 未 払 金	2,318,530	0.0	2,249,340	0.0	69,190	3.1
	そ の 他 未 払 金	13,260,935	0.1	38,122,275	0.3	△ 24,861,340	△ 65.2
	未 払 消 費 税	4,461,300	0.1	6,502,700	0.0	△ 2,041,400	△ 31.4
	引 当 金	221,828,000	1.7	209,871,000	1.6	11,957,000	5.7
	そ の 他 流 動 負 債	42,209,588	0.3	5,696,216	0.1	36,513,372	641.0
預 り 金	40,709,588	0.3	4,196,216	0.1	36,513,372	870.1	
そ の 他 の 流 動 負 債	1,500,000	0.0	1,500,000	0.0	0	0.0	
	<b>繰 延 収 益</b>	<b>232,701,761</b>	<b>1.8</b>	<b>248,289,361</b>	<b>1.8</b>	<b>△ 15,587,600</b>	<b>△ 6.3</b>
	<b>負 債 合 計</b>	<b>16,681,773,896</b>	<b>127.8</b>	<b>17,336,549,890</b>	<b>127.9</b>	<b>△ 654,775,994</b>	<b>△ 3.8</b>
資 本 の 部	<b>資 本 金</b>	<b>7,089,512,830</b>	<b>54.3</b>	<b>6,490,281,830</b>	<b>47.9</b>	<b>599,231,000</b>	<b>9.2</b>
	固 有 資 本 金	2,440,761,830	18.7	5,988,153,830	44.2	△ 3,547,392,000	△ 59.2
	出 資 金	4,648,751,000	35.6	502,128,000	3.7	4,146,623,000	825.8
	<b>剰 余 金</b>	<b>△ 10,717,723,539</b>	<b>△ 82.1</b>	<b>△ 10,271,523,169</b>	<b>△ 75.8</b>	<b>△ 446,200,370</b>	<b>△ 4.3</b>
	資 本 剰 余 金	359,238	0.0	359,238	0.0	0	0.0
	受 贈 財 産 評 価 額	359,238	0.0	359,238	0.0	0	0.0
	欠 損 金	10,718,082,777	△ 82.1	10,271,882,407	△ 75.8	446,200,370	4.3
	当 年 度 未 処 理 欠 損 金	10,718,082,777	△ 82.1	10,271,882,407	△ 75.8	446,200,370	4.3
	<b>資 本 合 計</b>	<b>△ 3,628,210,709</b>	<b>△ 27.8</b>	<b>△ 3,781,241,339</b>	<b>△ 27.9</b>	<b>153,030,630</b>	<b>4.0</b>
	<b>負 債 資 本 合 計</b>	<b>13,053,563,187</b>	<b>100.0</b>	<b>13,555,308,551</b>	<b>100.0</b>	<b>△ 501,745,364</b>	<b>△ 3.7</b>

第7表 経営分析表 (消費税及び地方消費税抜き)

項目		算式	平成27年度	平成26年度
構成比率	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	89.0 %	90.3 %
	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$	11.0	9.7
	自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資産}} \times 100$	△ 27.8	△ 27.9
	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資産}} \times 100$	109.5	110.8
	流動負債更正比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資産}} \times 100$	16.5	15.3
	繰延収益構成比率	$\frac{\text{繰延収益}}{\text{総資産}} \times 100$	1.8	1.8
財務比率	固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債} + \text{自己資本}} \times 100$	108.9	108.9
	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	△ 320.2	△ 323.7
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	66.7	63.6
	負債比率	$\frac{\text{負債}}{\text{自己資本}} \times 100$	△ 459.8	△ 458.5
収益率	総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	94.7	78.5
	医業収支比率	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$	88.3	88.4
その他	企業債償還額対償還財源比率	$\frac{\text{企業債償還額}}{\text{当年償却費} + \text{当年度純利益}} \times 100$	233.7	△ 43.3
	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{医業収益}} \times 100$	61.5	102.7
	不良債務比率	$\frac{\text{流動負債} - (\text{流動資産} - \text{翌年度繰越財源})}{\text{医業収益}} \times 100$	10.4	10.8

(注) 総資産 = 固定資産 + 流動資産  
 総資本 = 負債 + 資本  
 自己資本 = 固有資本金 + 出資金 + 剰余金

基 数	内 容
$\frac{11,617,662,349 \text{ 円}}{13,053,563,187 \text{ 円}} \times 100$	それぞれの総資産に対する固定資産・流動資産の占める割合であり、固定資産構成比率が大であれば、資本が固定化の傾向にあり、流動資産構成比率が大であれば、流動性は良好であるとされている。なお、両者の比率の合計は100となる。
$\frac{1,435,900,838 \text{ 円}}{13,053,563,187 \text{ 円}} \times 100$	
$\frac{\Delta 3,628,210,709 \text{ 円}}{13,053,563,187 \text{ 円}} \times 100$	総資本とこれを構成する固定負債・流動負債・自己資本、繰延収益の関係を示すもので、自己資本構成比率が大であるほど、経営の安全性が大きいとされている。なお、四者の比率の合計は100となる。
$\frac{14,296,116,013 \text{ 円}}{13,053,563,187 \text{ 円}} \times 100$	
$\frac{2,152,956,122 \text{ 円}}{13,053,563,187 \text{ 円}} \times 100$	
$\frac{232,701,761 \text{ 円}}{13,053,563,187 \text{ 円}} \times 100$	
$\frac{11,617,662,349 \text{ 円}}{14,296,116,013 \text{ 円} + \Delta 3,628,210,709 \text{ 円}} \times 100$	固定資産の調達に、自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましく、100%を超えた場合は、固定資産に対して過大投資が行われたものとされている。
$\frac{11,617,662,349 \text{ 円}}{\Delta 3,628,210,709 \text{ 円}} \times 100$	固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましいとされている。
$\frac{1,435,900,838 \text{ 円}}{2,152,956,122 \text{ 円}} \times 100$	1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するもので、200%以上が理想比率とされている。
$\frac{16,681,773,896 \text{ 円}}{\Delta 3,628,210,709 \text{ 円}} \times 100$	負債を自己資本より超過させないことが、健全経営の第一義であるので、100%以下を理想とする。
$\frac{7,954,298,361 \text{ 円}}{8,400,498,731 \text{ 円}} \times 100$	総収益と総費用を対比したものであり、収益と費用の総体的な関連を示すもので、比率が高いほど経営状態は良好である。
$\frac{6,905,551,222 \text{ 円}}{7,816,252,840 \text{ 円}} \times 100$	業務活動によってもたらされた営業収益と、それに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すもので、これによって経営活動の成否が判断されるものである。
$\frac{928,293,341 \text{ 円}}{843,438,506 \text{ 円} + \Delta 446,200,370 \text{ 円}} \times 100$	企業債償還額とその主要償還財源である減価償却費及び当年度純利益との合計額を比較したものである。
$\frac{4,247,583,364 \text{ 円}}{6,905,551,222 \text{ 円}} \times 100$	医業収益に対する人件費の割合を示すものである。
$\frac{2,152,956,122 \text{ 円} - 1,435,900,838 \text{ 円}}{6,905,551,222 \text{ 円}} \times 100$	企業経営の健全性を確保するためには、不良債務のないことが不可欠であるので、不良債務比率が高いということは、それだけ企業の経営が悪化していることを示している。